

ボーリング柱状図

調査名 一級河川 太田川水系 貞岡川2 砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う測量設計等業務委託

ボーリングNo	1								
---------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名 一級河川 太田川水系 貞岡川2 砂防激甚災害対策特別緊急事業

シートNo 1

ボーリング名	BorNo. 1		調査位置	広島県東広島市志和町 別府 地内			北緯	34° 28' 34.32"				
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所			調査期間	令和 3年 3月 10日 ~ 3年 3月 11日		東経	132° 37' 40.34"				
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者					
孔口標高	T.P. 291.45m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直 0° 水平 12°	使用機種	試錐機	東邦 D1-B48型	ハンマー落下用具	半自動落下型
総掘進長	9.00m	度	0°	向				エンジン	ヤンマー NFD12型	ポンプ	東邦 BG-3C型	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色	相對密度	相對稠度	記述	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				原位置試験	試料採取	室内試験 (月日)	掘進			
											深	10cmごとの打撃回数							N値		
											度	0	10	20	30	度	度	号		方	日
1	290.45	1.00	1.00		砂	褐			土石流堆積物。マサ状土砂よりなる。下方では少量の粘土分を含む。	3/10 1.15	1.15	1	1	2	60						
2	289.45	1.00	2.00		砂	褐～暗褐			谷底堆積物。細礫を伴う粗粒主体の砂。細粒分は淘汰され、含水比が高い状態にある。	1.75	1	1	1	1	30						
3	287.90	1.55	3.55		シルト質砂	暗灰			谷式堆積物。多量のシルト分を含む、細粒～中粒主体の砂。所々に未分解の有機物片を混入し、臭気を作る。含水比は高い状態にある。	2.15	1	1	1	1	30						
4					砂	にぶい黄褐～褐			崖堆積物。中粒主体の砂に粗粒砂を少量混入する。礫分は、径20mmまでの亜角礫や風化礫を混入する。風化礫の含有量が多い。下方では少量の粘土分を含む。	2.45	1	1	1	1	30						
5					砂	褐混り砂				3.15	1	1	1	2	35						
6	285.40	2.50	6.05		砂	褐			岩級区分のDH～CL級に相当する、風化花崗岩。コアは柱状で採取され、ハンマーの打撃によりマサ状～礫状に崩れる。岩構造は明瞭。	3.50	5	5	5	15	30						
7	284.95	0.45	6.50		砂	褐			岩級区分のCL級に相当する、風化花崗岩。	4.15	9	11	11	31	30						
8					砂	褐				5.45	50			50	9						
9	282.45	2.50	9.00		砂	褐				6.24	9			50	0						
										7.00	貫入不能			50	0						
										8.00	貫入不能			50	0						
										8.00	貫入不能			50	0						
										9.00	貫入不能			50	0						
										9.00	貫入不能			50	0						